

みさと市議会だより



No. 195

2023年11月15日号

年4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の顔

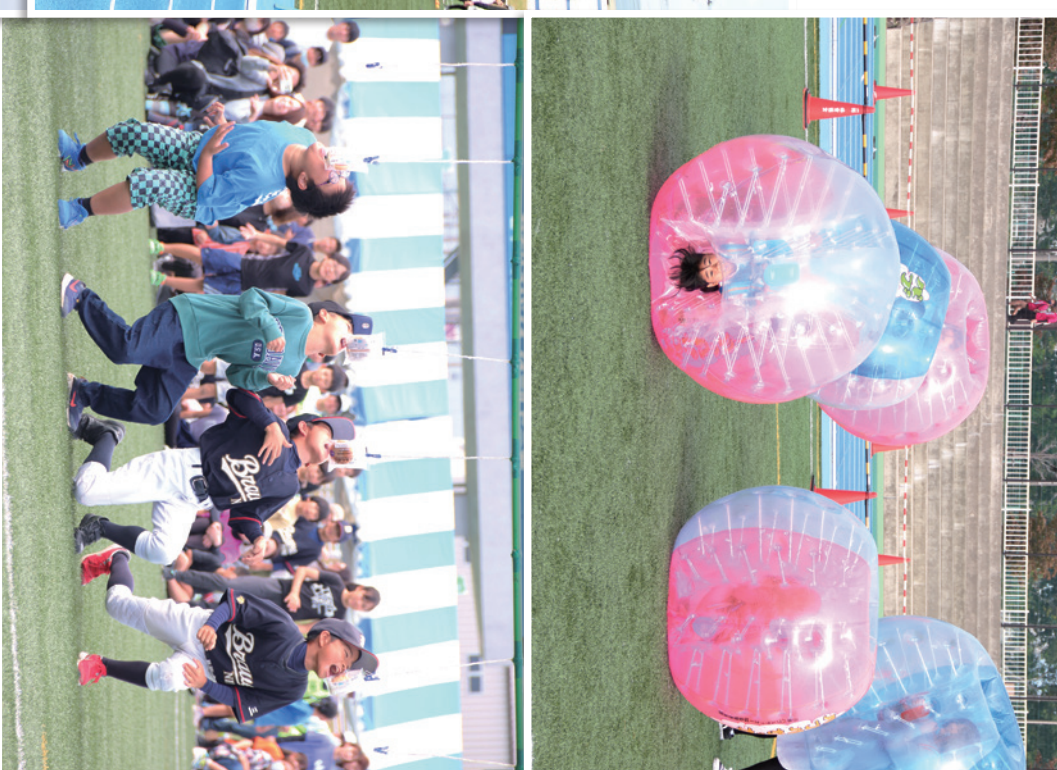
市民の仲間



主な内容

令和5年9月定例会

- 論点1 「(仮称) 三郷市立瑞沼学校給食センターの新築工事が始まります」.....2
- 論点2 「令和6年4月1日から水道料金が変わります」...3
- 令和4年度決算の審査概要.....4
- 市政に対する一般質問.....6
- 令和5年第1回臨時会の報告.....12
- 9月定例会提出議案とその結果.....14
- 読者の声.....16



みさとスポーツフェスティバル2023

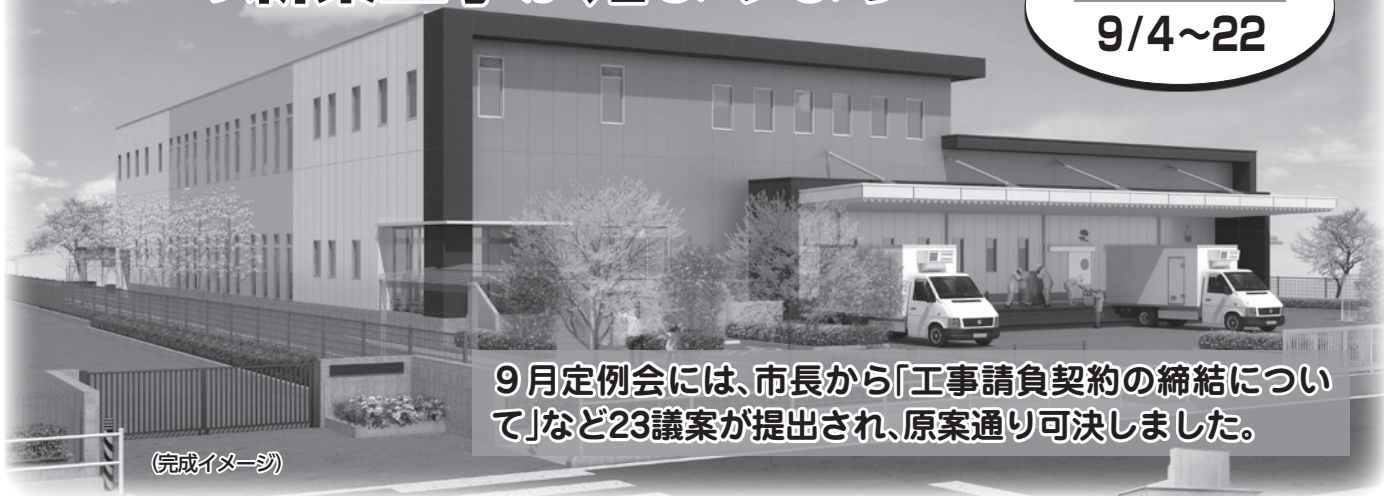
(セナリオハウスフィールド三郷)

9月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案が、どのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

論点
1

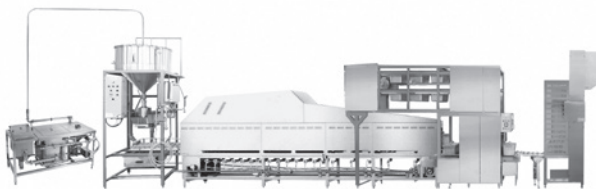
(仮称)三郷市立瑞沼学校給食センター の新築工事が始まります

9月定例会
9/4~22



9月定例会には、市長から「工事請負契約の締結について」など23議案が提出され、原案通り可決しました。

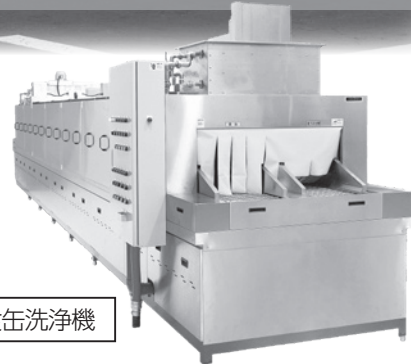
(完成イメージ)



連続炊飯システム



移動式回転釜



食缶洗浄機

議案第54号・第55号「工事請負契約の締結について」及び議案第56号「製造請負契約の締結について」

〔内容〕経年劣化が進む岩野木学校給食センターを、瑞沼市民センターのグラウンドに建て替えをする工事に伴い契約するものです。

▽本会議や委員会では、次のような質疑がありました。

問 施設完成までのスケジュールは、令和6年の秋頃を予定しており、試運転の期間も考慮した上で、令和6年度3学期からの給食開始を目指している。

問 (仮称)三郷市立瑞沼学校給食センター内の食育について学が展示スペースや研修室兼食堂の特徴は。

答 2階展示スペースには、食育関連の提示物を展示する。また、吹き抜けを通して1階で調理している様子を見学できるようにし、2階から直接見えない場所にはカメラ4台を設置して、展示スペースのモニターからも見られるようにする。研修室兼食堂については、見学に来られたかたが、研修や試食ができる部屋となっており、80名程度収容できる。

問 厨房の主な熱源を都市ガス方式にしたが、従来の重油方式と比べてメリットは。

答 重油タンクが不要になり、省スペース化や管理負担の軽減になる。

問 製造機器の主な特徴は。

答 連続炊飯システムは、市内で初めての設置であり、洗米から約2時間で炊き上がり、最大5千食対応可能である。その他、操作性、作業性に優れた各種調理釜や洗浄機を設置する。災害時には、建物北側の駐車スペースを防災広場として開放し、1階の応急給食室には、電気やガスが止まった時にプロパンガスで対応できる移動式回転釜を設置し炊き出しを行う。さらに、食中毒等の2次災害を防ぐため、おにぎり成形機を常備する予定である。

委員会の討論では、「食育を通じて豊かな人間性を育むためには、まず児童生徒が食を主体的に楽しむことが大切であり、実際に調理現場を目にすることは、心を育む生きた教材となる。学校給食を活用した新たな取組に大いに期待し、賛成」などがありました。

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告し、採決の結果、全議員賛成で可決しました。

論点
2

令和6年4月1日から 水道料金が変わります



**議案第59号 三郷市水道
事業給水条例の一部を改
正する条例**

〈内容〉将来にわたる持続可能な水道事業の運営及び水道使用者の負担の公平性を図るため、水道料金等を改定するための条例です。

▽本会議や委員会では、次のような質疑がありました。

問 水道料金を引き上げる理由は。

答 節水型機器の普及などにより、給水収益は年々減少しており、老朽管の更新や災害対策費などの建設改良費に充当する補填財源も年々減少している。施設の更新等を進めていくための財源を確保し、経営の安定化を図るため。

問 物価高騰の折何故今なのか。

答 令和3年度まで上水道企業会計は黒字であったが、令和4年度決算において、約6千万円の赤字に転じている。補填財源残高も約4億6千万円の減と厳しい経営状況となっており、今後もこれが継続されると見込んでいます。持続可能な水道事業の運営と、将来世代に負担を先送りしないため、料金の改定をお願いする。



耐震性に優れている
ポリエチレン管布設の様子

問 単身者や4人家族を例にした料金への影響は。

答 1か月当たりの影響額として、単身世帯の場合は現行料金770円に対して、改定後の料金902円となり132円の増、4人世帯の場合には現行料金2673円に対して、改定後の料金3190円となり517円の増である。(東京都の調査を参考に、世帯人数に応じた平均使用水量を基に算定)

新 水道料金表(1か月あたり)

(税抜)

メーターの 口径等区分	基本料金 金額(円)	従量料金 1m ³ の金額(円)					
		1~ 10m ³	11~ 20m ³	21~ 30m ³	31~ 40m ³	41~ 50m ³	51m ³ ~
13mm	780	5	150	190	240	275	300
20mm							
25mm	850						
30mm							
40mm	1,500						
50mm							
75mm	8,000						
100mm							
150mm	30,000						
臨時用メーター		4,000	400				

〈水道料金の計算方法〉

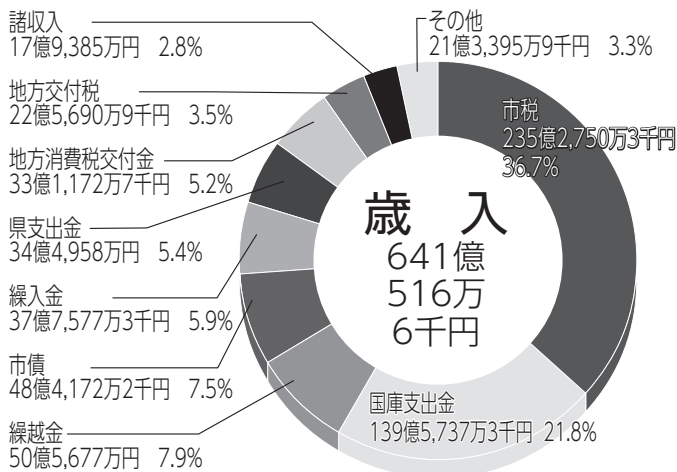
基本料金 + 従量料金 = 水道料金

※別に、消費税等がかかります。

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告しました。

また、討論では「新型コロナウイルスの影響が残り、なおかつ物価高騰が市民生活を直撃しているときに、生きる上で欠かすことのできない水道料金の値上げを行うことから反対な」
どがありました。

続いて採決の結果、議案第59号は賛成多数で可決しました。



歳入区分	説明
市 税	市民税、固定資産税など
国 庫 支 出 金	特定の事業に対して国から交付されたお金
繰 越 金	前年度一般会計から繰り越されたお金
市 債	市が長期にわたって借りたお金
繰 入 金	基金などから繰り入れたお金
県 支 出 金	特定の事業に対して県から交付されたお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち、三郷市分として交付されたお金
地方交付税	財政状況に応じて国から交付されたお金



議案第65号「令和4年度三郷市一般会計歳入歳出決算認定について」では、一般会計の決算額は、歳入641億516万6千円(前年度比1.2%増)、歳出598億4,011万3千円(前年度比2.7%増)となりました。本会議での上程説明及び質疑、各常任委員会での審査の要旨をお知らせします。

対する「などがありません。」「地方創生臨時交付金を継続して活用した事業では評価できる事業もあるが、高齢者の補聴器補助制度や地域の活性化の効果が期待できる事業等を実施しなかったことから反対する」などがありました。

本市の情報セキュリティ対策について、特にインターネット環境のセキュリティは、直接インターネットに繋げず分離環境を通じて活用し、かなり強固なセキュリティ対策を行い万全の体制をとっている。

ふるさと寄附金の使途として、「ふるさとの緑と水辺再生事業」、「安全安心まちづくり事業」、「にぎわい・ふれあい事業」や「グリーン共和国ホストタウン推進事業」があり、これに対応する事業の一般財源の一部となっている。

総務常任委員会

就労支援センター事業では、三郷市障がい者就労支援センターの令和4年度の就労割合は65.8%、ここ5年間の平均就労割合は63.1%である。取り組みとしては、丁寧な相談対応や雇用先への定着支援の調

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に係る連携事業では、国の地方創生臨時交付金を利用して1万415世帯に食料を配布し、配食数は2万1,674箱だった。

保育所運営管理事務事業では、上口保育所に木製の複合遊具、高州保育所に木製鉄棒を設置した。また、3か年計画で市内の公立保育所6園すべてに木製遊具の導入を考慮しており、令和5年度は丹後保育所とさくら保育所に木製遊具を設置する計画である。

健康福祉常任委員会

防犯のまちづくり推進事業での「青色防犯パトロール」には、市職員が青パト車を使用し、毎月2回17時15分から2時間程度実施するものと、委託事業で、365日19時から25時まで、2人1組2班体制で実施するものがある。

陸上競技場運営管理事業では、第3種公認競技場として検定を受けるため日本陸上競技連盟の規定などに基つき、走路・助走路舗装の一部改修、人工芝のメンテナンス、投てきサークルなどの環境整備等を行った。

文教経済常任委員会

陸上競技場運営管理事業では、第3種公認競技場として検定を受けるため日本陸上競技連盟の規定などに基つき、走路・助走路舗装の一部改修、人工芝のメンテナンス、投てきサークルなどの環境整備等を行った。

令和4年度の主な事業

- ☆市制施行50周年記念事業
- ☆三郷市多世代交流複合施設「希望の郷交流センター」整備等事業
- ☆南部地域拠点防災コミュニティ施設整備事業
- ☆地域拠点基盤整備(三郷スマートICフルインター化)事業
- ☆都市公園等(インター南中央公園インクルーシブ広場)整備事業
- ☆「日本一の読書のまち」推進事業
- ☆陸上競技場運営管理事業(日本陸上競技連盟第3種陸上競技場公認取得)

整などを行うほか、特別支援学校高等部の新卒者等を対象としたビジネスマナー講座を開催し、継続して就労できるように支援していただくこととした。

討論として、「こども医療費

等の現物給付の対象医療機関等を県内全域へ拡大したことなどは評価するが、市民要望に切れ切れない事業もあることから反対する」、「様々な施策によって市民サービス向上が図られた年度であると感じており、これからも市民ニーズを捉えた施策の充実を期待し、賛成する」などがありました。

令和4年度 特別会計決算

5つの特別会計決算は、各常任委員会でも審査し、本会議において認定しました。

国民健康保険

歳入 139億998万8千円
歳出 137億225万6千円

審査では、30歳代の健康診査事業について、令和4年度の国民健康保険被保険者としての実績は57件であるとのことでした。

討論として、「国民健康保険の保険税額は協会けんぽなど他の公的医療保険と比べ大きな格差があり、公費の投入や、一般会計からの財政支援としての繰入れの継続を強く求めることから反対」などがありました。

介護保険

歳入 111億2,101万5千円
歳出 104億1,639万3千円

審査では、介護予防事業では、コロナ禍において、地区サロンでは午前中のみ利用とし、昼食をとることをご遠慮いただいた。また、利用者にマスクの着用や手指の消毒などをお願いし、感染対策をとりながら開催していたとのことでした。

討論として、「利用料の増額に影響しないよう、介護報酬単価を引き上げ国庫負担を増額すること、また、保険料の引下げに基金を活用することで次期の介護保険料の引上げを抑えることを強く求めることから反対」などがありました。

後期高齢者医療

歳入 19億2,806万円
歳出 17億9,234万4千円

審査では、後期高齢者医療保険料の軽減対象の人数は、7割軽減が7,749人、5割軽減が2,385人、2割軽減が2,481人、被扶養者の5割軽減が111人であるとのことでした。

討論として、「後期高齢者医療保険料の増額改定が行われるなど、被保険者の負担増は容認できず、県の財政安定化基金を取り崩し、保険料を引き下げを広く連合に強く要望するよう求めることから反対」などがありました。

上水道事業（※）

歳入 29億4,951万6千円
歳出 39億 218万8千円

審査では、管路の現在の耐震化率は42.5%で、令和12年までに60%とすることを目標としているとのことでした。

討論として、「令和4年度において、供給単価を据え置く独自の努力が見られる点を評価することなどから賛成」がありました。

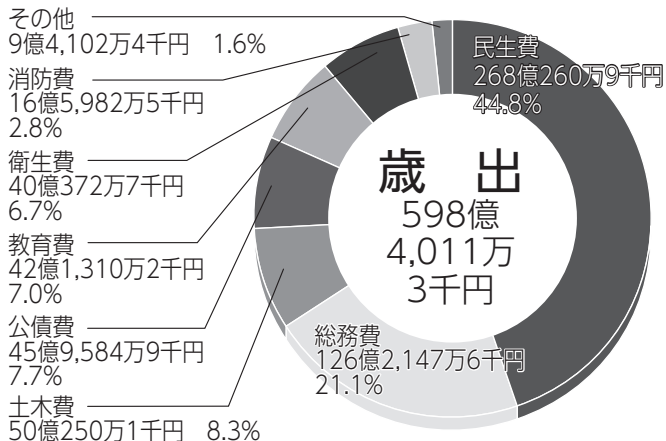
公共下水道事業（※）

歳入 51億9,248万円
歳出 60億 392万1千円

審査では、節水型社会の進展等による上水道使用量の減少に伴い、下水道使用量も減少している。現在実施している中期経営計画見直し業務において、将来予測を踏まえた投資・財政計画を立てる中で、適正な下水道使用料水準なども含めて、検討していきたいとのことでした。

討論として、「営業収益において他会計負担金が少ないため、増額を求めることなどから反対」がありました。

※上下水道事業の決算額は、収益的収支と資本的収支の合計額です。



歳出区分	説明
民生費	児童、高齢者、障がい者などの福祉事業費など
総務費	防災や防犯、市税の課税徴収など
土木費	道路や河川、公園整備など
公債費	市債の返済金
教育費	学校教育費、体育施設の管理運営など
衛生費	ゴミの収集や予防接種など
消防費	消火・救急活動など
その他	議会費、商工費、農林水産業費など

小中学校夢応援プロジェクト事業は、英語を通じて世界の人々と積極的にコミュニケーションをとり、夢を実現する生き方ができることを目的として、オリンピック・パラリンピック選手を招いた体験型授業、小中学校の英語の授業に関するALT16名の派遣事業、英語の補助事業の3つの事業を実施した。

生涯学習推進事業は、市民のかたが主体となる「市民企画講座」、市内の県立高等学校3校が協働で小学生を対象に講座を行う「高校協働講座」、NPO法人みさと生涯学習ネット

ワークとの協働事業である「みさと雑学大学」や「パソコン講座」、その他、みさと生涯学習情報ガイドブックの作成などがあるとのことでした。

建設水道常任委員会

インター南中央公園内に整備した「なかよしひろば」について、公園内にアンケートのサイトにアクセスするためのQRコードを設置するなど、利用者の声の把握に努めている。回答内容としては、体幹の弱いお子さんでも寝転がったまま遊ぶことができるブランコを利

用された、障がいのあるお子さんの保護者から、「今までに見たことのないくらいの良い表情を見せてくれた」、また、高低差のあるテーブル型の砂場を利用された車いす利用者のかたからは、「生まれてはじめて砂遊びができたなどの喜びの声をいただいているとのことでした。

討論として、「郷中央地区にぎわい創出事業において、まだまだ市民要望に答え切れない部分も多いように考えられることから反対する」がありました。



市政に対する

一般質問

— 質問議員 —

篠田 隆彦	西村寿美枝	宇治由紀子	田上 広子
一色 雄生	柳瀬 勝彦	佐々木 修	佐藤 智仁
深川 智加	渡邊 雅人	鳴海 和美	加藤 英泉
工藤智加子			

市民の要望を市政に反映させるための一般質問は、各種の行政課題を取り上げて、3日間にわたり13人の議員が活発な論戦を展開しました。

※記事掲載は順不同。内容は一部抜粋しています。

都市計画における問題



議員

三郷市都市計画マスタープランにおいて、彦成地域の中川に面する「沿道利用地」と「低層住宅地」を「土地利用検討地区」として位置づけている。地域住民の暮らしやすさの向上、地域の価値向上を図るため、用途地域、地区計画制度の適切な活用について伺う。

市長

用途地域が第1種低層住居専用地域に指定されている地区を「土地利用検討地区」と位置づけ、誰もが日常生活を安心して暮らせる環境の実現を目指し、生活利便性の向上等、地域住民のニーズに沿った持続可能なまちづくりを検討する。

まちづくり推進部長

都市計画で

定めることができる建築物の制限については、「用途地域」のほか、地

区の特性に応じて建築物のルールなどを定める「地区計画」がある。これらを組み合わせることで地区の特性に応じた良好な住環境の形成につながると考えている。今後も住民のご意見を伺いながら、安心して暮らすことができるまちづくりを検討していく。

その他の質問

学校教育における外部人材活用について。

地域における

子どもの料理教室について

議員

子どもに料理できるスキルを身に付けさせ、自分で自分の身体を守る「生きる力」を育てることは「食育」の究極の目的といえる。さらに、調理は小さな成功体験の積み重ねとなり、自己肯定感と自己効力感を高め、自分が調理したものを「おいしい」と言ってもらえた喜びが自尊心を高めるなど、様々な効果があるとされている。「子どもまんなか応援サポーター」宣言をした本市の事業として、地域の食育関係者と連携しながら、地区センター等にある調理実習室で、子ども料理教室を開催することについて伺う。

いきいき健康部長

第2期三郷市

【議会の詳細は「会議録」で】

三郷市議会ホームページまたは、市役所内の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお9月定例会の会議録は11月下旬に更新する予定です。

▶ 会議録速報版を公開…閉会から1か月を目安に、ホームページにてPDF形式で公開していますのでご覧ください。

URL <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/misato/SpTop.html>

三郷市議会 会議録

検索

その他の質問

行政問題など。

健康増進・食育推進計画「すこやかみさと」を策定し、食育に関して取り組んでいる。今後も市内の健康づくり団体などと協力して、子どもの生きる力を育むなど、食育推進のため、料理教室の実施に努めていく。

子ども未来部長

子どもの料理教室の事業化については、他自治体の先進事例を調査研究しながら、関係各課と連携し、子ども施策の取組のひとつとして検討していく。

新型コロナウイルスのリスク周知と 接種被害申請の補助を

議員 新型コロナウイルス秋接種がスタートした。厚生労働省は効果・安全性に問題なし、としているが、すでに予防接種健康被害救済制度によるコロナワクチンの認定数は現時点で4千件超、死亡認定が200件超、過去すべての被害認定数の合計を上回っている。また、子どもや若い世代の心筋炎の増加も大きな問題となっている。これを主要メディアは報じず、国が中止しない異常な現状を認識し、①市として、接種の案内時に現状及び接種のリスク面を市民に正しく伝えるべきと考えるが、対応は。②本市でも現在5名のかたが被害認定制度へ申請されていると聞く。申請には費用の負担も重く、これを補助する自治体も出てきている。本市でも申請費

用の補助について検討を求めたいが見解は。

いきいき健康部長 ①新型コロナウイルスワクチン接種については、厚生労働省の指針に沿って進めている。市民に対し、接種をする際の判断材料として、ワクチンに関する有効性や副反応等の情報の公表に努め、問い合わせには丁寧な対応をしていく。②申請費用の市独自の助成については、他自治体の事例を調査研究していく。

その他の質問 環境問題。

まちづくり問題・

福祉的側面からの対策

議員 三郷市は美しい景観が形成されている一方、一部には、所有者の高齢化等により、維持管理が困難になり、見た目を損なうだけでなく危険な家屋や樹木等がある。市では、私有地ゆえに樹木伐採や私有物の処分をお願いするに留まっている。これらは本来、個人の問題だが、地域全体の問題と捉え、問題の小さいうちに対策を講じることで、労力、費用、危険リスクを最小限に抑えることが可能ではないか。今後、さらに高齢世帯や高齢単身世帯が

増加する中、福祉サービス等で介入する際、家庭内外の異変に気付き、多様なニーズを拾い出し、他機関・多職種との連携による福祉的側面からの対策の構築が必要だが、本市の状況は。

福祉部長 福祉関係各課においては、市民からの相談に対し庁内連携のみならず、関係機関とも本人の同意のもと、連携、情報共有を図りながら支援を行っている。今後も複雑・多様化した相談に対応できるよう努めていく。

その他の質問 移動手段と交通の問題。

あかちゃんの居場所と

情報発信について

議員 子育て世帯の市民からは、「あかちゃんのスペースが欲しい」「子育て関連の情報収集は、子育てに追われて出来ない」「検診の時に資料をもらうが、余裕がある時に配布して欲しい」という声をよく聞く。また、2022年、(株)明治が実施した「子育てに関する情報収集の意識調査」によると、ネット検索、育児アプリでの情報収集が上位になっている。そこで、①本市でのあ

かちゃんの居場所の現状②子育て世帯等へ向けた情報発信と今年度からスタートするLINE公式アカウントの活用について伺う。

子ども未来部長 ①親子が気軽に集い、相互交流や育児相談ができる場として、地域の保育所や児童館などに「子育て支援センター」及び「つどいの広場」を計9か所設置している。利用人数については、コロナ禍前と比較すると約半数となっている現状である。今後も、子育て中の親子が気軽に集い、安心して利用できる場所として、より多くの方に利用されるよう、工夫していく。②情報発信については、メール配信やホームページなどで行っているほか、妊娠届出時や4か月、9か月検診の時に「ここに子育て応援ガイド」を配布している。LINE公式アカウントが開始された際には、積極的に活用したいと考えている。

その他の質問 人事についてなど。



※写真はイメージです

自死遺族支援について



おくやみコーナー
(市役所1階)

議員 本年4月から、亡くなった

かたに関する手続きの利便性向上のため「おくやみコーナー」が開設された。これまでは、庁内の複数の部署で手続きを行わなければならなかったが、1か所で行えるようになったと聞いている。このコーナーの名称から、亡くなったかたに関する窓口だとすぐにわかり、多くの課題を抱えた自死遺族にとっても、問い合わせがしやすくなったと思う。そこで、「おくやみコーナー」の現状と自死遺族からの相談が寄せられた場合の対応について伺う。

市民生活部長 「おくやみコーナ

ー」の利用にあたっては、事前に予約いただき、その際に聴き取りを行い、必要な手続きの確認と申請書等

の書類を準備することで、当口、スムーズに事務処理が進むようになっている。開設以来8月末までに、合計273件の利用があり、「まとめて手続きができて助かった」などのお声をいただいた。自死遺族のかたからの相談や問い合わせがあった際には、お気持ちに配慮しながら、抱えている課題に対応することができる専門機関や相談窓口に繋ぐなど、適切な案内に努めていく。

その他の質問

広報みさとについてなど。

学校飼育動物について

議員

埼玉県今年7月の気温は1週間連続38度を超え、猛暑日が続いた。この異常な気温に苦しんでいるのは人だけでなく動物たちも同じで、学校飼育動物は暑くても逃げ出すことができない環境で飼育されている。以前行った同内容の一般質問に対する答弁では、教育効果を期待して飼育続けること自体が目的になっていると感じ、環境改善を訴えた。学校における飼育環境の現状と、各学校で対応が異なることについての考えは。

教育長

近年の猛暑が続く環境の変化は、これまで学校教育の中で行われていた動物の飼育方法について様々な課題をもたらしている。教育効果と課題を精査し、より良い環境で適切な学校飼育ができるようにしていくことが重要である。

学校教育部長

現在、市内小中学校では27校中13校で動物を飼育し、種類としてはウサギが大半を占めている。暑い時期はエアコンが効く室内において個別ケージで飼育したり、病気や怪我の際には動物病院を受診して適切な治療を受けるよう努めている。今後、校長会において、新たな動物飼育の際には慎重に検討するよう引き続き指導助言していくとともに、学校による差がある中、子どもたちに不安を与えない適切な飼育環境となるよう施設の修繕、整備を含め、支援していく。

その他の質問

就労支援など。

水道問題

老朽管の布設替えへの対応は

議員

昨今、南海トラフ大地震など、地震に対しての関心が強まっている中で、建物の耐震化率向上と同様、水道事業における石綿セメント

管改修による老朽管の問題が残っている。地震大国である日本において、大地震に備えておくことは重要なテーマである。本市においては、これまで、災害時における断水などに対応できるよう様々な取り組みがなされてきた。老朽管は、三郷市浄水場が通水開始される以前、土地区画整理事業などがなされる前に工事されたものである。石綿セメント管の経年劣化による全国的なトラブル事例が発生しているなか、本市においても対応が必要だと思いが見解は。

水道部長

これまで、石綿セメント管や老朽管を耐震管へ更新してきたが、引き続き実施していく。特に、病院や災害時の避難所などの地域防災計画に基づく重要給水施設への配水管路については積極的に耐震化を行っていく。

その他の質問

防犯問題など。



三郷から平和の発信を

議員 ウクライナでは、戦争孤児

がうまれている。いつの時代も戦争で犠牲になるのは罪のない子どもたちだ。それは78年前も同じであり、二度と悲惨な思いをしないよう、三郷から平和を発信する事が大切である。①平和事業の取り組み状況や各事業に対するアンケートの内容は。②広島・長崎へ児童や生徒の平和大使の派遣を。③未設置の公施設等へ非核平和都市宣言塔の設置を求めるが、市の考えは。

市長 昭和63年3月の「三郷市非核平和都市宣言」のもと、平和事業を継続して実施している。引き続き



非核平和都市宣言塔 (新三郷駅)

周知・啓発、及び様々な平和啓発事業の実施に努めていく。

総務部長 ①今年度は、7月に夏

休み親子平和施設見学会、8月に被爆体験講話と長崎原爆パネル展を開催した。アンケートの内容としては、見学会では「良い経験となった」、講話では「被爆体験者の話を聞く機会がないのでありがたい」、パネル展では「戦争を知らない世代がほとんどになっているからこそ、続ける事が大切だと感じた」等があった。なお11月には戦争・原爆パネル展を開催予定である。②今後の課題として、引き続き情報収集に努めていく。③新たな宣言等の設置予定はないが、市役所の懸垂タワーに定期的に懸垂幕を設置したり、市内の鉄道各駅等に設置されているデジタルサイネージを活用するなど、今後も創意工夫しながら周知・啓発に努める。

その他の質問 学校教育など。

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進について

議員 近年行政でも取り組みが進

められているDXとは、デジタルツールによる効率化や自動化を求

める「デジタルイノベーション」や「デ

ジタルイノベーション」とは一線を画

し、その先に新たな価値を生み出す

ような取り組みでなければならな

い。例えば3D都市モデルを活用し

た「都市デジタルツイン」は、現実空

間で収集したデータをもとに再現

した仮想空間で様々なシミュレー

トを行うことで、現状の課題や将来

起こることが予測される課題に対

して適切な対応を実施できるよう

になることが期待されている。市で

もこうした技術を活用し、行政課題

の解決へ新たな可能性を見出して

いくべきと考えるが見解は。

企画政策部長 国が主導している

「PLATEAU(プラトール)」とい

うプロジェクトに、令和4年度まで

に約130の都市が参画し、都市デ

ジタルツインを防災やまちづくり

といった分野に活用していると承

知している。市においても同様の分

野等での活用が期待できると考え

ており、課題を整理していきたい。

その他の質問 防災問題。

地域別ハザードマップ講習会と防災リーダーの育成について

議員 本年は、関東大震災より

100年が経った。防災は、住ん

でいる地域のリスクを知り、具体

的な対策と避難行動について知

ることが重要である。①市のハ

ザードマップについて、地域別の

ハザードマップ講習会をそれぞ

れの公共施設で開催すべきと考

えるが見解は。②また、全国的に

防災の担い手の高齢化が課題と

なっている。若いかたや女性達を

地域の防災リーダーとして育成

することについての考えは。③さ

らに、地域ごとに自由に作るこ

が出来ると「地区防災計画」策定に

ついての考えは。

危機管理監 ①市内の自主防災組

織を地区ごとに7つのブロックに

分け、各地区センターでそれぞれ講

習会を開催することを検討してい

く。②今年度から、各小中学校のP

TAが実施する事業等において、防

災意識の啓発を促進する事業に取

り組んでおり、自主防災活動への参

加に繋がるものと認識している。

③県補助金を活用しつつ、各自主防

災組織で策定している「自主防災計

画」を「地区防災計画」にブラッシュ

アップすることができるよう呼び

かけを行っていく。

その他の質問 行政問題など。

三郷駅至近の江戸川堤防下の市道に信号機設置を



江戸川堤防下の道路

超過の車がほとんどで、交通事故の危険性をはらんでおり、歩行者用信号機の設置は必須である。江戸川河川敷の活性化は信号機の設置にかかっていると考えるが見解は。

市長 信号機設置について吉川警察署に確認したところ、現時点では難しいとのことであった。市としては、イベント開催時などに誘導員を配置するなど歩行者の安全を確保するとともに、路面標示や注意喚起看板の設置等、引き続き交通安全対策を進めていく。

その他の質問 福祉問題など。

温室効果ガスの排出目標の見直しと取り組み

議員 本市では、温室効果ガスの排出削減目標を2030年度までに2013年度比で26%削減としているが、近年の異常気象による被害をうけて国連の事務総長が発言したように「地球沸騰化」の時代を迎えている。10年足らずの間に全世界のCO₂排出を削減できるかどうか、破局的な気候変動を回避するために取り組める時間は長くない。①第2次三郷市環境基本計画における温室効果ガス削減目標の見直し

は。②これまでの取り組みは。

市民生活部長 ①令和3年3月に策定した第2次三郷市環境基本計画の中の三郷市地球温暖化対策実行計画では、令和12年度までに平成

25年度比で26%の温室効果ガス排出量の削減目標としていたが、令和3年10月に国の地球温暖化対策計画が改定され削減目標が引き上げられたことに伴い、令和4年度に三郷市環境審議会の承認を得て、国と同じ46%に上方修正した。②令和5年度から三郷市家庭用ゼロカーボン促進補助金を創設し、従来の太陽光発電等の設置補助の他に、電気自動車やV2H電気自動車充電設備についても補助対象とした。また、親子環境教室や環境ポスターコンクール、小学校での環境教育出前講座を実施したり、9月24日には4年ぶりとなる環境フェスタを開催するなどし、環境問題の意識醸成を図っている。

その他の質問 防災問題など。



人事案件

○教育委員会委員の任命に同意しました。

新 竹谷 賢二氏(泉二丁目)

新 濱松 紀子氏(高州二丁目)

○固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

再 田中 彰則氏(中央二丁目)

○人権擁護委員候補者を適任としました。

再 鳥山 待子氏(幸房)

新 宇田川 貢氏(東町)



補正予算トピックス

議案第61号 令和5年度三郷市一般会計補正予算(第3号)

◇補正予算に盛り込まれた主な事業◇



道路維持管理事業

69,000千円

内容 冠水対策として^{ずいどう}隧道の入口に遮断機を設置するもの。

- ◎ どのような遮断機なのか。
- Ⓐ 冠水時、車両が進入して水没してしまう事例が多発している。そのため、安全な通行止めができるよう、上^{くさすいどう}口隧道に柔らかい素材を用いた遮断機の設置を考えている。



小学校教育用パソコン整備事業

20,128千円



中学校教育用パソコン整備事業

13,400千円

内容 埼玉県学力・学習状況調査の実施方法変更に向け、ネットワーク環境を整備するもの。

- ◎ ネットワークを強化する目的は。
- Ⓐ 令和6年度に、小学校4年生から中学校3年生までを対象とした「埼玉県学力・学習状況調査」が、一人1台配付されたタブレットによるコンピューター調査に変更になるため、ネットワーク環境を改善する。

請 願

市民要望としての請願が9月定例会に1件提出されました。結果をお知らせします。

請願第2号

「介護報酬のプラス改定を求める意見書」を国に提出することを求める請願

請願者

東京民医連労働組合健和会支部
執行委員長 小倉 喜子氏

審議結果 不採択

議会あれこれ①

【他市からの行政視察がありました】

- 「親の学習推進事業」、「日本一の読書のまち推進事業」について…7月20日に山形県鶴岡市議会公明党。
- 「三郷市スポーツ推進計画事業の取り組み」、「スポーツを活かしたまちづくり」について…8月4日に宮崎県延岡市議会自民党きずなの会。
- 「三郷市動物の愛護及び管理に関する条例」について…8月21日に大阪府貝塚市議会大阪維新の会貝塚市議会議員団。
- 「学校図書室」について…8月22日に吉見町議会公明党。
- 「日本一の読書のまち推進事業」について…10月18日に北海道釧路市議会総務文教常任委員会。
- 「インクルーシブ公園」について…10月19日に愛知県北名古屋市議会建設常任委員会。
- 「インクルーシブ公園整備事業」について…10月24日に福岡県中間市議会産業消防委員会。
- 「自主防災組織連絡協議会推進事業」、「自主防災組織設立及び活動推進事業」について…10月25日に熊本県宇土市議会総務市民常任委員会。
- 「消防団の充実強化への取組」、「消防団員の退団を防ぐ取組」について…10月25日に大分県佐伯市議会総務常任委員会。
- 「市内小中学校体育館における空調整備事業」について…10月31日に千葉県松戸市議会公明党。

【視察研修を行いました】

- 「21世紀クラブ」議員…7月4日に千葉縣市川市の「市川市公式LINEアカウントの運用」、「雨水浸透施設」について。
- 「21世紀クラブ」…7月10日に福岡県春日市の「人事評価システムの導入」について、11日に佐賀西部広域水道企業団(佐賀県小城市)の「牛尾配水池マイクロ水力発電」について、12日に福岡県古賀市の「DXの推進」について。
- 「政志会」議員…7月31日に神奈川県川崎市の「川崎市動物愛護センター(ANIMAMALLかわさき)の取り組み」について。
- 新政会・21世紀クラブ・ネットワークみらい…10月12日・13日に青森県八戸市で開催の「第85回全国都市問題会議」に参加しました。

第1回臨時会

正副議長を選出 8/9

議長に

鈴木深太郎 議員

副議長に

篠田 正巳 議員

第1回臨時会は、議案第52号「工事請負契約の締結について」の審議をはじめ、議会人事として議長選挙、副議長選挙、常任委員会委員の選任などを行いました。

監査委員に武居弘治議員

議会選出の監査委員についての議案が市長から提出され、同意しました。

江戸川水防事務組合議会議員

江戸川水防事務組合議会議員として、柳瀬勝彦議員、佐藤智仁議員に代わり、渡邊雅人議員、工藤智加子議員を新たに指名推選しました(篠田正巳議員は継続)。

この組合は、三郷市、春日部市、松伏町及び吉川市で組織し、江戸川右岸の水防に関する事務を共同処理するものです。

議案と結果

議案号	議案名	結果
52	工事請負契約の締結について	可決
53	監査委員の選任について	同意
1	議長の選挙について	投票
2	副議長の選挙について	投票
3	江戸川水防事務組合議会議員の補欠選挙について	指名 推選
1	議会運営委員会委員の選任について	指名
2	常任委員会委員の選任について	指名

議長選挙の開票結果

鈴木深太郎…15票
柳瀬 勝彦…9票

副議長の開票結果

篠田 正巳…15票
無効…9票

委員会のメンバーが変わりました

※令和5年8月9日現在

三郷市議会には、

議会運営委員会、常任委員会が設置されており、任期は2年となっています。第1回臨時会において各委員をそれぞれ選任しました。各委員会の審査内容と構成は次のとおりです。
◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

議会運営を円滑に行うために、定例会や臨時会の会期日程や会議の進めかたのほか、議長の諮問事項を協議します。

- ◎ 佐々木 睦郎
- ◎ 佐藤 弘治
- 武居 裕之
- 佐藤 英一
- 菊名 裕
- 加藤 宗一
- 酒巻 智加
- 深川 智加

総務常任委員会

総合政策、防災、財政、市税、情報公開、男女共同参画、消防、他の常任委員会に属さないもの

- ◎ 渡邊 雅人
- ◎ 齊藤 幹郎
- 武居 弘治
- 加藤 英一
- 鈴木 太郎
- 工藤 智加

健康福祉

常任委員会

国民健康保険、福祉政策、介護保険、子育て支援、健康づくりなど

- ◎ 鳴海 和美
- ◎ 篠田 正巳
- 柳瀬 勝彦
- 酒巻 宗一
- 深川 智加

文教経済

常任委員会

学校教育、生涯学習、環境、生活安全、市民活動、住民記録、商工業、農業など

- ◎ 佐藤 裕之
- ◎ 西村 美枝
- 寺沢 美紗
- 菊名 雄
- 市川 文雄

建設水道

常任委員会

道路、河川、上下水道、都市デザイン、公園、区画整理、まちづくりなど

- ◎ 佐々木 修
- ◎ 宇治 隆彦
- 篠田 由紀
- 岡庭 隆明
- 佐藤 智仁

議長・副議長就任の

あいさつ



議長
鈴木 深太郎



副議長
篠田 正巳

市民の皆様には、日頃より市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

このたび、私たちは8月9日の臨時会におきまして三郷市議会の第39代議長、第38代副議長に就任いたしました。この上なく光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。議会の代表として公正かつ円滑な議会運営と市政発展に全身全霊を傾ける所存でございます。

今後も誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりの実現のため、皆様の声に真摯に耳を傾け、開かれた議会を目指してまいります。そして市民の皆様と議会との信頼関係がより深く、いつまでも「住み続けたいまち」と思ってもらえるよう、市民の代表としてその負託と信頼に応え全力を尽くしてまいりますので、引き続き一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会あれこれ②

【特別委員会に関する変更】

- 9月20日付で、三郷早稲田北部地域拠点整備対策特別委員会の委員長が、鈴木深太郎議員から武居弘治議員に変更になりました。
- 9月20日付で、三郷早稲田北部地域拠点整備対策特別委員会の委員が、一色雄生議員から加藤英泉議員に変更になりました。
- 9月20日付で、三郷中央地区周辺対策特別委員会の委員が、加藤英泉議員から一色雄生議員に変更になりました。

【特別委員会を開催しました】

10月16日に、三郷南部地域拠点整備対策特別委員会を開催し、「(仮称)南部地域拠点防災コミュニティ施設整備」について報告を受けました。

【議員の所属会派変更】

10月6日付で、篠田正巳議員、武居弘治議員、佐々木修議員、田上広子議員、篠田隆彦議員、齊藤幹郎議員、寺沢美紗議員が「政志会」から「新政会」に、宇治由紀子議員が「みんなのみさと」から「新政会」に所属会派を変更しました。

9月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

○=賛成 ×=反対 △=棄権

号	件名	結果	政志会	21世紀クラブ	公明党	日本共産党	ネットワークみらい	みんなのみさと
54	工事請負契約の締結について	可決	○*	○	○	○	○	○
55	工事請負契約の締結について	可決	○*	○	○	○	○	○
56	製造請負契約の締結について	可決	○*	○	○	○	○	○
57	三郷市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○*	○	○	○	○	○
58	三郷市地域型保育事業の設備及び運営の基準に関する条例及び三郷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	○*	○	○	○	○	○
59	三郷市水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決	○*	○	○	×	○	○
60	三郷市火災予防条例の一部を改正する条例	可決	○*	○	○	○	○	○
61	令和5年度三郷市一般会計補正予算(第3号)	可決	○*	○	○	×	○	○
62	令和5年度三郷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○*	○	○	○	○	○
63	令和5年度三郷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○*	○	○	○	○	○
64	令和5年度三郷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○*	○	○	○	○	○
65	令和4年度三郷市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○*	○	○	×	○	○
66	令和4年度三郷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○*	○	○	×	○	○
67	令和4年度三郷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○*	○	○	×	○	○
68	令和4年度三郷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○*	○	○	×	○	○
69	令和4年度三郷市上水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○*	○	○	○	○	○
70	令和4年度三郷市公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○*	○	○	×	○	○
71	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	△	○	○
72	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	△	○	○
73	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○
74	工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
諮問	2 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○
	3 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○
請願	2 「介護報酬のプラス改定を求める意見書」を国に提出することを求める請願	不採択	×*	×	×	○	×	×

※会派の人数、所属議員名などは議案採決時のものです。また、議長は採決には加わっていません。

※表決*は欠席1名。

※このほか陳情2件、要望1件がありました。

会派名(人数) ※議案採決時	所属議員名 ※議案採決時
政志会(8)	佐藤 裕之、篠田 正巳、武居 弘治、佐々木 修、田上 広子、篠田 隆彦、齊藤 幹郎、寺沢 美紗
21世紀クラブ(6)	菊名 裕、岡庭 明、加藤 英泉、柳瀬 勝彦、渡邊 雅人、一色 雄生
公明党(5)	鈴木 深太郎(議長)、酒巻 宗一、佐藤 睦郎、鳴海 和美、西村 寿美枝
日本共産党(3)	工藤 智加子、佐藤 智仁、深川 智加
ネットワークみらい(1)	市川 文雄
みんなのみさと(1)	宇治 由紀子

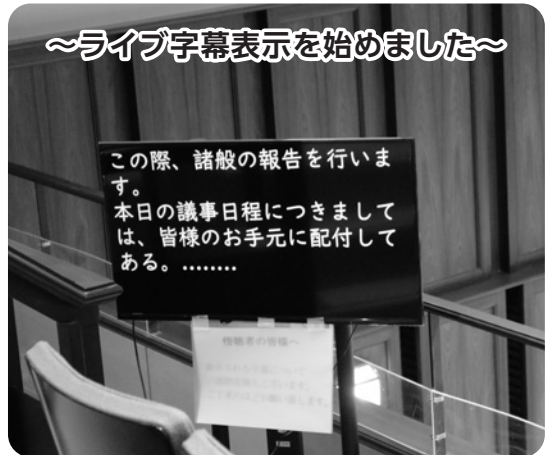


議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会傍聴は議会活動に触れることができる最も身近な方法です。市政への理解を深めていただくためにも傍聴をしてみませんか。

※傍聴の際に手話通訳を希望されるかたは、傍聴希望日のおおむね14日前までに議会事務局までお申し込みください。

問い合わせ 議会事務局 ☎ 048(930)7768
FAX048(953)1358



傍聴席に、発言内容をリアルタイムで表示する字幕モニターを設置しました。よりわかりやすい議会を目指します！

…………… 傍聴のルール ……………

- (1)騒ぎ立てたり、拍手をするなど可否を表明したり迷惑となるような行為をしないでください。
- (2)みだりに立ち上がるなど、威圧的な行為をしないでください。
- (3)携帯電話・カメラ・録音機等の電源はお切りください。
- (4)飲食または喫煙をしないでください。
- (5)その他、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないでください。

★傍聴されるかたは、議長、係員の指示に従ってください。

…………… 傍聴 Q&A ……………

Q. 議会を傍聴したいのですが、手続き方法は。

A. 本会議は原則として、どなたでも傍聴ができます。通常は午前10時から会議が開かれますので、7階傍聴席入口で氏名・住所を記入してから傍聴してください。なお、委員会の傍聴は委員長の許可が必要となり、6階議会事務局で受付します。

Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。

A. お子さんの傍聴も可能ですが、小さなお子さんは保護者の同伴が必要です。

令和5年12月定例会の予定表

月日	曜日	会議別
11/27	月	本会議 (議案説明・ 質疑など)
11/29	水	
11/30	木	委員会
12/5	火	本会議 (議案採決・ 一般質問など)
12/6	水	
12/7	木	
12/8	金	

※正式には市長の招集告示を受け、議会運営委員会を経て、開会日の本会議で決定します。

次回の12月定例会は11月27日(月)午前10時に開会予定です。

わたしも ひとこと



自転車は左側通行のはず

無職 70代 高州3丁目在住

右側を走ってくる自転車が多いことは、多くの人が感じていることではないでしょうか？

理由はいろいろあるのかもしれませんが、規則どおり左側を守っている人間からすれば、迷惑です。

交通安全協会には「自転車は左」のキャンペーンをぜひ強めて、ポスターを貼り出したり、プレートを作ったりしてほしい。プレートができれば、私は前かごに取り付けます。社会の安全は、約束ごとを守ることではられません。ご一考願えれば、幸いです。

子育て支援について

特定非営利活動法人理事 40代 早稲田在住

三郷市の子育て支援は素晴らしいものですが、もっと家庭と地域を結ぶ取り組みが必要だと考えてます。親同士の交流の場や子育て情報の共有を促進する仕組みが不足しています。地域全体で協力し、家庭と地域を一体化させて子育て支援を進化させることで、より豊かな子育て環境を築くことができると思います。地域の子育て支援をより良くするためのアイデアや提案を広く取り入れ、実現まで継続的に取り組む体制づくりを切望します。



議会だより編集委員会

議 長 鈴木 深太郎	委 員 佐藤 智仁	委 員 長 西村 寿美枝	副 委 員 長 篠田 隆彦	委 員 一色 雄生
---------------------	--------------------	--------------------------	------------------------------	--------------------



編集委員会新メンバーを ご紹介します

見やすく、わかりやすい紙面で、市議会を身近に感じてもらえるよう、編集委員一同努めてまいります。

